

ステージ内(競技中)の状況を把握する為の各オフィシャルの業務

ステージ内各オフィシャルは、その時刻ステージ内を走行する競技車の台数、走行状況を常に把握しなければならない。

スタート

スタートした競技車のカーナンバー、スタート時刻を記録し、中継へ無線で報告する。

スタートの間隔が空いた場合はその都度中継へ連絡すること。

ラジオポイントの手順

今回のラジオポイントでは、トラッキングを兼ねた無線連絡をおこなっていただくところと通過確認のみの2種類のラジオポイントがあります。

1「ラジオポイントの目的」

1. SS中の競技車の通過確認によって競技がスムーズに進行しているかどうかをチェックすること。
2. 事故が発生し競技者に怪我があった場合に速やかな救助等のための連絡体制を構築する
3. 競技車に火災が発生した場合、迅速に消火活動が出来るように連絡体制の構築。

2「ラジオポイント」の手順

1. 無線をチェックし自分のいる林道内の競技車の動きを記録しながらを把握する。
2. SSスタート地点からの無線連絡によりスタートした「カーナンバーとスタート時刻」を通過表に記入する。(SSスタートから必ず「何時何分にナンバー・・・がスタート」と報告される)
3. その報告された順番通りに来ているか確認しながら目の前を通過した瞬間の時刻(秒まで)を記録する。

3「トラッキング無線連絡の手順」

1. トラッキング無線連絡は、スタート、指定されたラジオポイント、ストップ地点が毎分毎に中継と無線連絡を取ります。中継点ではそのデーターをパソコンに入力し通信網を使って HQ へ流し、常にコース内の競技車のながれを把握する為及び計時集計に使われます。
2. 各林道はすべて中継点がありそこは常に無線通信が可能な事は、確認されています。
3. 無線連絡は、毎分行います。下記のように進めてください

・競技車がスタート	スタートはカーナンバーとスタート時分を発信 (カーナンバー12番8時23分スタート) 中継 (カーナンバー12番8時23分スタート 了解)
・ラジオポイント1	その無線を聴いていて、その前1分間に通過した競技車のカーナンバーをコール (ラジオポイント1 カーナンバー8番通過) 中継 (ラジオポイント1 8番通過 了解)
・ラジオポイント2	その無線を聴いていて、その前1分間に通過した競技車のカーナンバーをコール (ラジオポイント2 カーナンバー4番通過) 中継 (ラジオポイント2 4番通過 了解)

・ストップ	その無線を聴いていて、その前1分間にフィニッシュした競技車のカーナンバー FF 通過タイムを10分の1秒までコール (ストップから カーナンバー1番 8時22分53秒5 フィニッシュ) 中継 (カーナンバー1番 8時22分53秒5フィニッシュ 了解)
-------	--

以上の作業を毎分行ってください。 同時刻の場合は時間は省略してコールして結構です。
注意点として、中継の返信をきちんとチェックした上で、各自のコールをしてください。 あせらず確実に報告してください。また聞き取りの確認等は毎分フィニッシュのコールの後にいきます。

4.「競技車が3台来ない時の手順」

1. 上記 2.の記録から次のカーナンバーが当然通過するだろう時刻(秒まで)になってから3分が経過しても1台も来ないときは速やかにコースコマンダーへ無線にてその旨を連絡する。
2. この時はその競技車が道を塞いでいることが考えられるのでその後続車が報告に来るまで待機してください。
3. 報告に来たらその報告の内容をステージコマンダーへ連絡する。
4. 絶対に逆送(順走)してその地点へ行ってはならない。

5.「スタートしたはずの競技車が3台来ない時の手順」

スタートしたはずの競技車が来ないが他の競技車はきているときは、スタート地点と STOP 地点へその旨を連絡して下さい。その後は 2.「ラジオポイントの手順」を続けて下さい。

6.「黄旗を提示(振動)するときの手順」

1. 競技車が道を塞いでいるために後続の競技車が通行できない状況になった時にステージコマンダーが各ラジオポイント(ラジオポイントの標識が出ているポイントのみ)へ黄旗を提示する様に指示を出します。
指示を受けたラジオポイントはその指示通りの旗を提示(振動)してください。
黄旗 その場ですぐに減速。(減速しなかった車両に対しては反則行為報告書に記入し報告する)
2. その後はステージコマンダーの指示を待って下さい。

7. 実際の役割

オフィシャル A:スタートしたカーナンバーと時刻、通過車のカーナンバーと通過時刻(秒まで)の記入。

オフィシャル B:その他すべて。

8. 競技車が事故の報告に来たとき

(レッド SOS が出された場合、後続の競技車は救助および直後のラジオポイントへ連絡を行なう)

報告を受けた内容を START もしくは STOP ポイントにいるステージコマンダーに連絡をする。

1. 事故車両のカーナンバー
2. 事故発生場所
3. 怪我、火災などの状況
4. F. I. V. の出動の必要性

この際の注意として、ステージコマンダーの指示を待たずに、勝手に119番通報を入れたりしない事 この判断はすべてFIVに乗るドクターにより判断され ステージコマンダーから行われる。